

プラダーラ・ウィリー症候群 (PWS)

研修会

「PWS の人のすべて」&「より良い暮らしを目指して」

PWS の人は多彩な疾患と障害を抱えています。最も苦手なのは対人関係です。本人も辛いのですが、関わる人たちも大変苦労しています。卒業後に行く先のない人は在宅です。国は財政難を理由に地域移行を推進しており、その流れの中で「障がいのある人が地域で生きていく支援の在り方」を考えます。「PWS の人の疾患と障がいの知識&理解」を学び「対処法」を工夫することで相互の信頼関係が構築されます。

彼らが時おり見せる、一見「唐突で理解不能な言動」など、みなさまと話合うことで解決策が見出せるでしょう。

PWS は包括的支援・連携が必要です。支援する側（学校の先生や施設職員・・・）と、支援を必要とする親（家族）の双方が学び合うことで見えてくることがあります。PWS の人たちが笑顔で暮らせる事を願っています。

今年は保護者、支援者、連携をして下さる方々と共に、共通の時間が持てるようになれば幸いです。

記

第一部 演題 「赤ちゃんから大人への成長に伴う病態の変化と行動特性」
講師 庄司 英子 氏

PWS 協会 新潟「有志の会」役員 NPO 法人 新潟難病支援ネットワーク 理事
日本歯科大学特定認定再生医療等委員会 委員

演題 「障がいのある人の行動障害を数値化できるの？」
— ABA(応用行動分析)、構造化、合理的配慮の実践 —

講師 高橋 保江 氏 十字園 課長補佐 ABA(応用行動分析)普及アドバイザー

第二部 グループワーク 「PWSのこと・行動障害のこと 何でもお話ししませんか」
司会 — 障がい児・者と支援者と介護者（家族含め）との信頼関係を築く —

ファシリテーター 南波 龍太 氏 (いづみ福祉園 課長)
平野 智也 氏 (十字園 課長補佐) 引原 望武 氏 (十字園 けやき寮 主任)
清水 元晴 氏 (めぐみ 主任) 高橋 正人 氏 (十字園 ひのき寮 主任)
田宮 崇史 氏 (十字園 支援員) 川端 崇史 氏 (十字園 支援員)

◆ 日 時 2019年10月20日 (日) 13:00 ~ 16:30

◆ 会 場 新潟青陵大学 1号館 3F 1308、1309 定員 50名
新潟市中央区水道町1丁目5939番地 (代表) 025-266-0127

◆ 参加費 1,000円 【※ 保育必要の方は別紙申込みください】

◆ 締切日 10月15日 (火)
◆ 駐車場 新潟青陵大学 50台 無料

問合せ先 酒井まで 携帯 090-9001-6188
E-mail saka-yoshi4436@y7.dion.ne.jp



主 催 プラダーラ・ウィリー症候群協会 新潟「有志の会」
協 催 新潟青陵大学 看護学部 桐原更織 研究室

PWS研修会申込書

開催日 2019年10月20日(日)

連絡先 酒井まで

申込締切日 2019年10月15日(火)

申込み e-mail saka-yoshi4436@y7.dion.ne.jp

TEL・Fax 0258-24-8006 緊急(携帯) 090-9001-6188

下記の欄に必要事項をご記入ください。※ 多数で申込みの場合は、代表者が詳細を記入して下さい

《申込者氏名》 (ふりがな)		
《所属又はお立場》		
《連絡先》 住所: 〒 _____		
Tel : _____		
E-mail : _____		
申込者氏名 代表者以外 の方のお名 前を記入	お名前	所属又はお立場
	お名前	所属又はお立場
	お名前	所属又はお立場
	お名前	所属又はお立場
保育希望 乳幼児の場 合は、研修中 でも保護者に連 絡する場合が あります	《保育はお一人につき、1000円です。当日受付でお支払い下さい》 お名前 / ふりがな () 年齢 / ○を付けて下さい (男・女) 連絡の際の携帯番号(必ず記載)	
	お子さまについて注意点があればご記入下さい	
	事前に質問等ございましたらご記入下さい	

★ 定員50名 満席になりましたら、締め切らせていただきます

★ お書きいただきました住所・氏名は、研修会のお知らせ以外に使用することはありません